

春本番。  
山菜も最盛期を迎える五月、  
緑いっぱいのに  
出かける機会も多くなります。  
でも、ちよつと待つて。  
山を楽しむには、  
気をつけること、守ることが  
たくさんあります。  
安全を第一に心がけて  
山を楽しみましょう。

山の恵みがいっぱい...太平山

## ブナの生育が影響？

# クマ出没注意報発令！

ツキノワグマの人里などへの出没は、山の木の実、特にブナの実の豊作・凶作と関係が深いことがわかっています。最近の例を見ると、ブナの豊作年には、人里近くへの出没が少なく、凶作年には出没が多くなる傾向があります。

県内のブナは昨年、五年ぶりの豊作となりました。ブナは豊作年の翌年はほとんど実を付けないので、今年には凶作になる見込み。ですから今年にはクマの出没に要注意！

また、クマは冬眠期間中の二月ころに出産し、春、子グマとともに食べ物を探し回ります。クマの繁殖力は弱い方ですが、ブナの豊作年は、メスのクマの栄養状態も良く、繁殖に適した条件となるため、豊作年の翌年は、生まれる子グマの数が例年より多くなるという報告もあります。

このようなことから、今年の春は、子連れのクマの出没が増えたり、夏から秋にかけて繁殖や冬眠に備えて活動が活発になる時期に、食べ物を探して人里周辺に出没したりするのでは...と予測する専門家もいます。

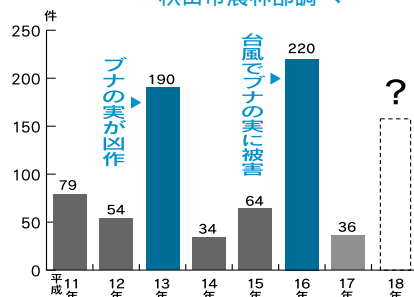
山間部はもとより、人里や市街地周辺でも、クマとの遭遇による事故が起こらないよう十分ご注意ください。

山に入ったら...

- 鈴・笛・ラジオなどで音を出しながら歩く
- できるだけ複数で行動を
- 残飯などのごみは残さない
- 子グマには近づかない



ツキノワグマの出没件数  
(合併前の2町分を含む)  
- 秋田市農林部調べ -



クマについての通報・問い合わせ

森林整備課tel(8 6 6) 2 1 1 7



トリカブト(猛毒)



シドケ(食用)



## あいまいな知識で 山菜は食べない!

食用かどうか確認できない植物は絶対に食べないで!  
正しい知識、鑑別法は専門家から指導を受けましょう  
山菜採りでは、有毒植物が混入しないよう十分ご注意ください

衛生検査課☎(883)1181

## ヤマビルに注意!

ヤマビルは、山野に生息する吸血性のヒル。おもに沢沿いや湿気の多い場所に生息し、足元から這い登って吸血します。吸血されると出血が止まりにくく、かゆみが長期間残る場合があります。

被害にあつたら…慌てずにヒルを引き離し、ばんそうこうなどで止血します。かゆみが残る場合は、抗ヒスタミン剤軟膏を塗ります。

被害を防ぐには…ヤマビルを寄せつけない忌避剤を衣服や靴に塗ってください。

ヤマビルや忌避剤に関する情報は、森林整備課のホームページをご覧ください。

<http://www.city.akita.jp/city/ag/rihiru.htm>

森林整備課☎(866)2117



天ぶらが最高!  
(タラの芽)

## 山を歩いていると 気持ちが「スー」と晴れる

山歩きが元気の秘けつという

角田一郎さん(雄和平尾鳥)



ナタは重宝しますよ

八十歳を超えた今でも、山歩きが大好きという角田さん。生まれ育った雄和周辺の山は庭のようなもの。春は山菜、秋はキノコと、その恵みを大いに満喫しています。

「こはんは、朝・昼・晩、三回ともワラビタキでいい」という山菜好きの一郎さん。今年もあのなばりを求め、山へ出かける予定です。無理せず、ゆっくりが一郎さんの山歩きスタイル。必携品は「ナタと笛」。ナタはツタに足が絡まったときなどに、そして笛はもちろんクマよけに。

山菜採りの心得は?と聞くと「根をきちんと残す。根こそぎ採らず、少し残すことが大事」。山を愛する一郎さんの、山に対する気配りです。

最近、山でよくごみも目にするとか。冷蔵庫やタイヤなど大きなごみを見つけたときは、悲しい気分になるそうです。

マナーを守り、自分のペースで山を楽しむ。山に入ったときのすがすがしい気持ちは、山とやさしく向き合うことで生まれるのかも知れません。